

## 第46回新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事概要

1 日時：令和3年10月21日（木） 11時～11時30分

2 場所：本庁3階 第三会議室

3 出席者：資料席次表参照

4 議事概要

### (1) 新型コロナウイルス感染状況等について【保健福祉局】

[感染症対策担当局長]

感染状況・療養状況の分析では、感染は縮小している。新規陽性者は人口10万人当たり1.7人という減少状況で、警戒レベルもいちばん下である。

今後も感染者数を低いレベルで抑え込みながら、リバウンド防止を続けたい。

ワクチン接種数の実績については、10月19日時点で1回目接種率が76%、2回目接種率が66%となっている。現在のペースを維持できれば、当初予定の11月初旬で2回目接種率が8割弱に到達する見込み。

新型コロナウイルスワクチン接種の今後の想定スケジュールであるが、接種率が想定していた8割を超える見込みとなったことから、接種を希望する方が若年層を中心にまだおられることが予想されるため、ファイザー社製のワクチンを国に対して追加要求をした。これにより十分な量のワクチンが確保できたので、11月7日までを、1回目の予約を促す「ラストスパート期間」として設定した。期間中はファイザー社製のワクチンを活用した集団接種会場として岡山済生会外来センターでの接種開始、医療機関へのワクチン供給量の増加、岡山駅前でチラシ配布、テレビ・ラジオ等での広報などを展開して、可能な限り11月初旬までに1回目接種率を上げていき9割に近付けたい。

ある程度接種率に目処が立ってきたことから、現時点で希望する方への接種を一区切り付け、11月7日で概ね終了と考えている。今後は接種体制を徐々に縮小する。

まだ予約を入れていない方は早急に1回目の予約を入れて、接種を11月初旬までに受けていただきたい。

なお、今後12歳に到達する方、事情があって11月初旬までに接種が受けられない方については、今後も個別の医療機関での接種を実施するので、詳しくは岡山市のコールセンターまで問い合わせいただきたい。

3回目接種については、2回目接種から8ヶ月以上経過した方を対象として12月頃から始める予定。なお、65歳以上の高齢者への接種券発送や接種については、令和4年2月以降に順次開始する見込み。

最後に、今後第6波の感染再拡大等の話もあるので、11月初旬までに1回目の接種、その後2回目接種に必要なワクチン量が、ファイザー社製、モデルナ社製ともに確保できたので、ぜひ大切な人と自分を守るためにもラストスパート期間での接種を積極的にご検

討いたきたい。

## (2) 岡山駅前における人流動向について【政策局】

[政策局長]

人流は増減を繰り返しているが、全ての日において、昨年よりも低い水準となっている。

## (3) 経済動向等について【産業観光局】

[産業政策担当局長]

総務省が毎月実施している1世帯当たりの家計調査から岡山市分の項目を抜粋し整理した。

まず1世帯当たりの消費支出については、今年5月、岡山県の緊急事態措置により人流が抑制された影響などと考えられるが、5月以降減少傾向となっている。

特に新型コロナウイルス感染症の影響を受けた外食と宿泊に関する支出については、今年6月まではともに減少傾向であったが、6月に緊急事態措置が解除となったことなどから、7月に一旦増加に転じたが、その後、県の特別警戒やまん延防止等重点措置、緊急事態措置などの影響から、8月は減少に転じる状況となっている。

続いて、令和3年5月17日から7月30日まで受付をした「岡山市コロナ対応事業者応援金」についてであるが、新型コロナウイルス感染症の影響により売上額が減少している中小企業、小規模事業者等へ、それぞれ20万円、10万円を給付する事業で、商工業者、医療法人等を合わせた最終的な給付件数が10,620件、給付金額が11億780万円となった。

続いて、令和3年4月26日から12月28日まで申請受付中の「岡山市飲食店感染防止強化補助金」については、飲食店営業許可を有し市内で店内飲食を提供する店舗において、令和3年4月1日から12月15日までに飛沫防止板など感染対策用品を購入・設置し感染対策を強化した場合に1店舗当たり補助上限5万円として10/10補助する事業で、当初の申請受付期間を7月12日までとしていたが、市保健所の感染防止対策取組表と合わせて活用いただくため、受付期間を10月12日に延長し、8月以降の緊急事態措置及びまん延防止等重点措置等の影響を考慮し、12月28日まで受付期間を延長しているところ。10月15日時点の申請件数は2,246件、支給件数は1,961件、支給金額は7,802万4千円となっている。

## (4) 国の経済対策の動向について【財政局】

[財政局長]

資料は10月8日の閣議における内閣総理大臣発言要旨から抜粋したもの。

様々な課題に切れ目なく対応し、新型コロナ対応に万全を期すとともに、成長と分配の好循環による「新しい資本主義」を起動させるため、4つの柱建てによる新たな経済対策の策定を進めることとしている。

これを受けた国の補正予算は、10月31日の総選挙後から、その制度や内容について

具体的な情報が出始め、早ければ年内には成立する見通しであり、今後の動向を注視していく。

#### (5) 路線バス・路面電車の運賃無料 DAY の実施について【都市整備局】

[都市・交通・公園担当局長]

公共交通は、地域の生活や経済活動を支える重要な移動手段であるが、新型コロナウイルス感染症の拡大により利用者が大きく減少している状況が続いており、昨日も交通事業者の代表が市長に支援の要望に来た。こういった状況を踏まえて、公共交通の利用促進と外出機会の創出による経済の活性化を目的として、路線バスと路面電車の運賃無料 DAY を実施することとした。

この取組については、必要な予算を 5 月議会で確保していたが、感染症拡大の影響で実現に至っていなかった。この度、感染者数が落ち着いておりリバウンドも見られないことから、実施に向けて準備を進めることとした。特に利用が減少している日曜日を予定し、準備が整い次第実施したい。

内容は、岡山市内の全てのバス路線・路面電車を対象に始バスから終バスまで全ての便を無料化、隣接市町を跨ぐ路線も対象とし、対象者は限定しない。

費用は、無料 DAY 当日の運賃相当額を市が全額事業者に負担する。

[市長]

この運賃無料 DAY は 11 月中にも実施するということか。

[都市・交通・公園担当局長]

それを目指して準備をすすめたい。

#### 5 本部長指示事項等

感染状況だが、非常に落ち着いている。9 月 19 日以降、新規感染者は 1 桁になった。一番ひどいときは 8 月 18 日だったと思うが、140 人の感染者が出た。だが、9 月 19 日以降は現在まで 1 桁が続いている。直近 1 週間の人口 10 万人あたりの新規感染者は 0.7 名。

ワクチン接種については、2 回目接種者が 10 月 19 日時点で全対象者の 66%になり、着実に進捗している。このペースを維持すれば、11 月初旬には当初の目的どおり 8 割弱に到達する見込み。

しかし、接種率は当初の想定を上回る見込みとなったため、国からファイザー社製ワクチンの追加供給を受けることとした。十分なワクチンが確保できたこともあり、11 月 7 日までを 1 回目接種のラストスパート期間とした。12 月以降に 12 歳に到達する方などのための接種場所は準備するが、1 回目接種については、概ね 11 月 7 日で終了と考えており、ぜひこの機会での接種を検討していただきたい。

3 回目接種については国から詳細が示されていないが、医療従事者等について 12 月以降順次開始できるよう準備を進めている。65 歳以上の高齢者については、接種券の発送を行い、来年 2 月以降に接種開始を予定している。

家計調査によると、今年 5 月以降の消費支出が減少傾向となっており、経済の厳しい状況が続いて

いることがうかがえる。国も新たな経済対策の策定に向け、準備を進めている模様。

今年は、1月の第3波に始まり、5月の第4波、そして8月の第5波と、新型コロナウイルスの感染拡大が繰り返された。この影響で、飲食、観光、宿泊などを中心として様々な業種が深刻なダメージを受けている。

感染の再拡大を一定の水準に抑えながら、経済活動をどう回復させていくかが、今後の課題となる。

そのためにも、順調とはいえ、ワクチン接種率の向上へ最善を尽くしたい。十分なワクチン量が確保できたことから、11月7日までにワクチン接種のラストスパート期間とした。これから市からも多くを発信したい。皆さんも関係者にその宣伝をお願いしたい。教育委員会もよろしく願います。

集団接種会場も医療機関も余裕があり、予約できる状況にある。まだワクチンを接種していない方は大切な人と自分を守り、また安心して社会経済活動を行っていただくためにも、ぜひこの機会に接種予約を行っていただきたい。

社会経済活動の回復支援として、12月に消費喚起策としてスマートフォンの決済ポイント還元事業を行う予定であることを申し上げていたが、本日は、感染拡大により延期していた、市の全額負担による路線バス・路面電車の運賃無料 DAY を早ければ11月中に実施する予定であるとの報告があった。

公共交通機関を利用する方が相当減っている中で、こういう無料の日をセットすることにより、より多くの人に路面電車・バスに乗っていただき、以前のような活気を取り戻すことを期待している。もちろん感染拡大防止には十分注意していただきたい。

今後の経済対策であるが、国としても準備を行っているところである。国の動きを見ながらわれわれとしてどんな手が打てるのか、皆さんも十分議論してもらい、考え、来年度予算等に案を出してほしい。

## 第46回新型コロナウイルス感染症対策本部会議

日 時：令和3年10月21日（木）

11時～11時30分

場 所：本庁3階 第三会議室

### 次 第

#### 1 開 会

#### 2 議 題

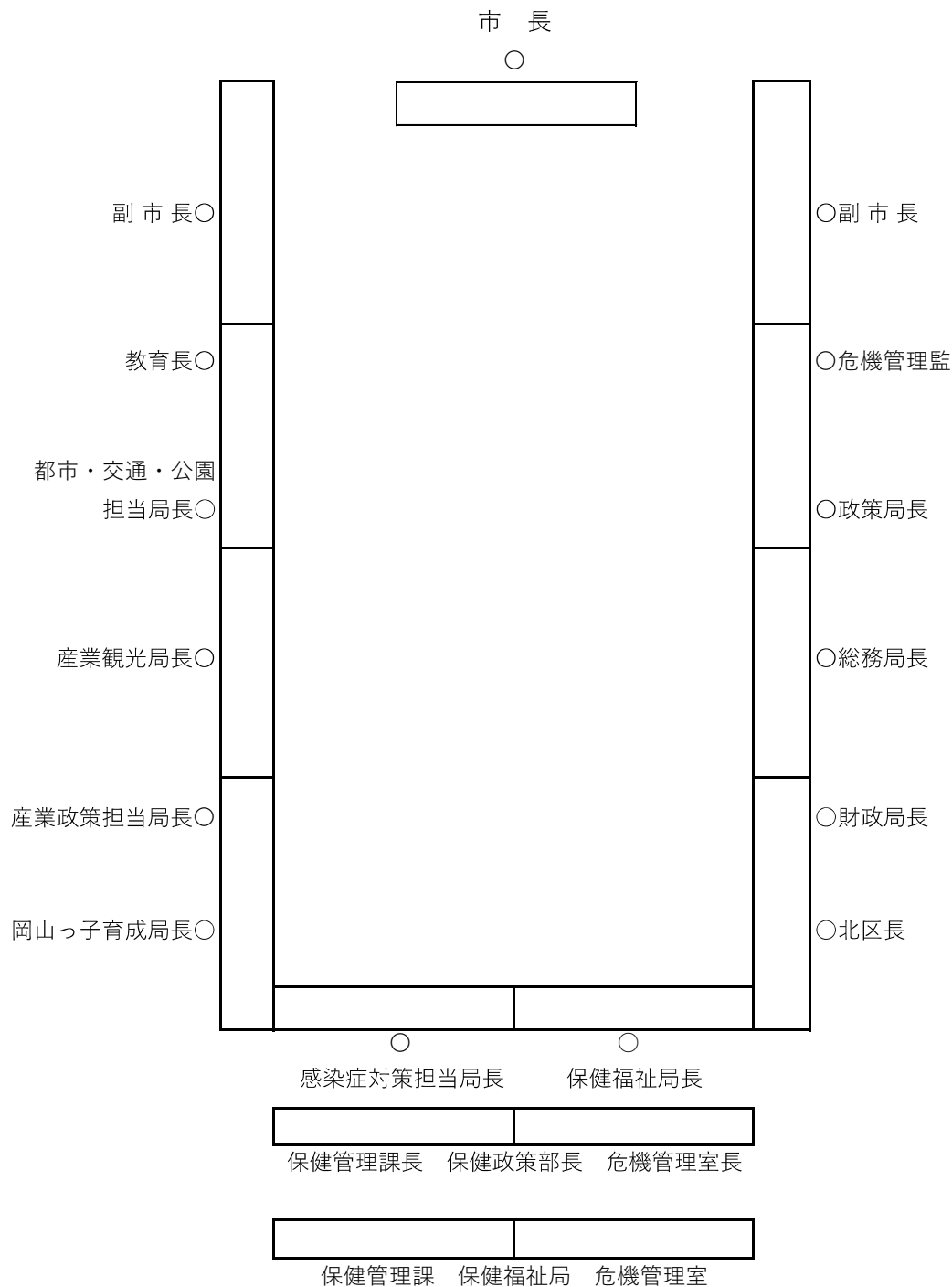
（1）現時点における対応状況等について各局区室から報告

- ① 保健福祉局
- ② 政策局
- ③ 産業観光局
- ④ 財政局
- ⑤ 都市整備局

（2）その他

#### 3 閉 会

新型コロナウイルス対策本部会議配席図  
(R3.10.21 第46回)



(報 道)

## 【岡山市】感染状況・療養状況の分析(10月17日時点)

令和3年10月21日  
第46回新型コロナウイルス  
感染症対策本部会議資料  
保健福祉局

区分	モニタリング項目		前回の数値 (10月10日時点)	現在の数値 (10月17日時点)	前回との 比較
	過去1週間合計(月曜日～日曜日)				
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)	28人 (4.0人)	12人 (1.7人)	↓
		60歳以上 (総数に占める割合)	8人 (28.6%)	4人 (33.3%)	↓
	②区別 新規陽性者数	北区	9人	7人	↓
		中区	9人	2人	↓
		東区	7人	2人	↓
		南区	2人	1人	↓
	③新規陽性者における 接触歴不明者	数	11人	7人	↓
割合(③/①)		39%	58%	↑	
④PCR検査数と陽性率(速報値)		2,476件 (1.1%)	2,255件 (0.5%)	↓	
療養状況	⑤入院患者数	8人	7人	↓	
	⑥宿泊療養者数	12人	8人	↓	
	⑦自宅療養者数	12人	1人	↓	
	⑧療養者数(人口10万人当たり)	4.6人	2.3人	↓	

### 総括コメント

感染は縮小しているが、引き続き、注意が必要

新規陽性者は人口10万人当たり1.7人と減少も、接触歴不明者の割合(58%)は増加。新規感染者数の今後の動向には注意が必要。

ワクチン接種の推進、接種完了後の感染対策継続など、現在の取組みを維持する必要がある。

感染者数を低いレベルで抑え込みながら、リバウンドを防ぐ必要がある。

警戒レベル



## 新型コロナワクチン接種数（実績）について

令和3年10月19日時点入力済み数値（保健管理課集計）

区 分	①対象者数 (人口)	②1回目 接種回数	対人口進捗率 =②/①	③2回目 接種回数	対人口進捗率 =③/①
【高 齢 者】 65歳以上	195,000人	176,574人	91%	173,936人	89%
60歳以上65歳未満	39,000人	33,052人	85%	31,199人	80%
50歳以上60歳未満	93,000人	72,754人	78%	64,911人	70%
40歳以上50歳未満	101,000人	75,412人	75%	63,968人	63%
30歳以上40歳未満	81,000人	52,915人	65%	37,884人	47%
20歳以上30歳未満	77,000人	47,853人	62%	35,889人	47%
12歳以上20歳未満	53,000人	26,254人	50%	12,783人	24%
合 計	639,000人	484,814人	76%	420,570人	66%
【12歳未満を含む全人口に対する接種率】	706,000人	484,814人	69%	420,570人	60%

- 1 接種回数の数値はワクチン接種記録システム（VRS）のデータによる
- 2 対象者数はR3.4.1時点の住基人口、年齢区分はR4.4.1時点の年齢による  
 なお、対象外の12歳未満は67,000人



# 新型コロナワクチン接種の今後の想定スケジュール

令和3年10月21日  
第46回新型コロナウイルス感染症対策本部会議資料  
保健福祉社局

	種別	10月	11月	12月	1月
1、2回目接種	<p>接種対象者 63.9万人</p> <p>(ファイザー社製ワクチンを追加確保できたため9割の方の接種が可能となった)</p> <p>・11月初旬までに1回目の接種を受けた人の2回目接種・・・(ア) ・事情があり11月初旬までに接種できない方※・・・(イ) 500人程度/月と想定</p>	<p><b>1回目の予約を促すラストスパート期間</b> (～11月7日まで)</p> <p>ラストスパート期間の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ファイザー社製ワクチンを使った市集団接種会場の設置 (岡山済生会外来センター病院 10/19(火)～)</li> <li>・市から市内医療機関へのワクチン供給増</li> <li>・市の広報活動を強化。(岡山駅前でのチラシ配布(10/22)、テレビ・ラジオ等での広報)……</li> </ul>	<p><b>11月初旬に2回目接種率が8割弱に到達</b></p> <p>⇒ <b>11月初旬までに1回目接種率を9割に近づける</b> ※1回目の接種は11月7日(日)で概ね終了</p> <p>接種医療機関数を順次縮小 (ア) (イ)</p>		
3回目接種	<p><u>2回目接種から8ヶ月以上経過した方から順次接種開始予定</u></p>			<p>11月下旬 接種券を順次発送予定 (本格的な接種開始は12月を想定)</p>	

※事情があり11月初旬までに接種できない方

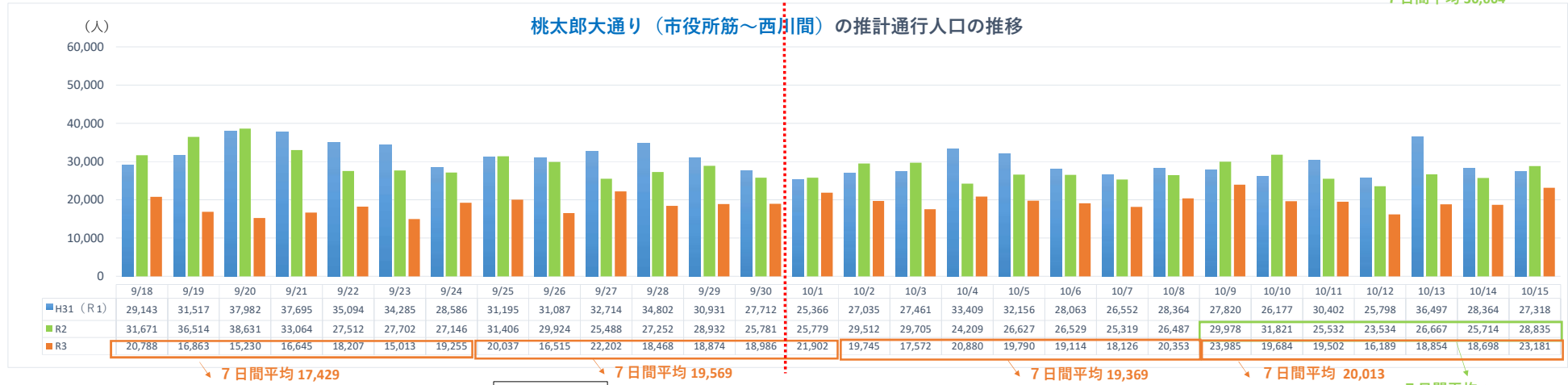
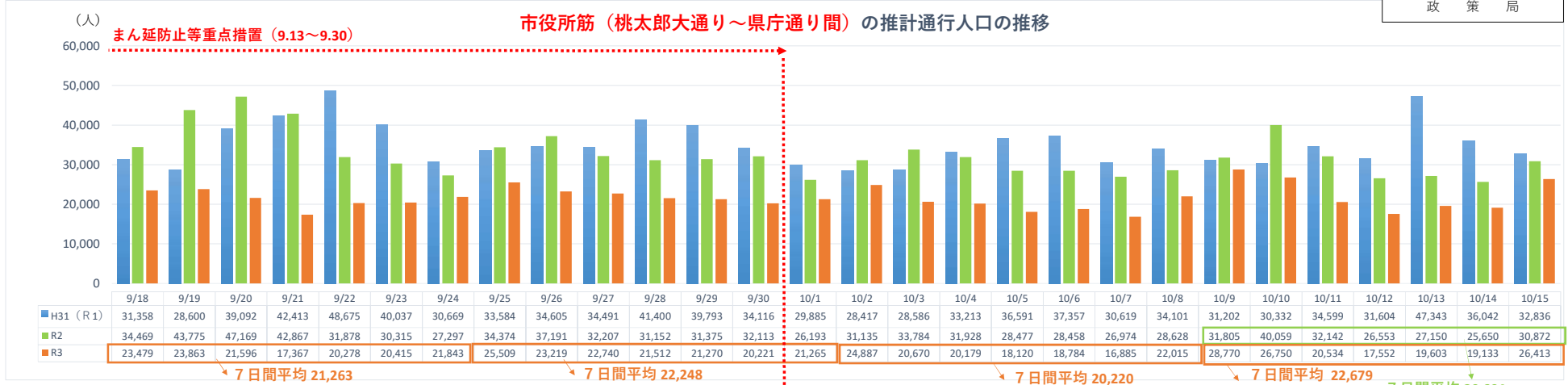
- ・今年度12歳になる方で、今後接種券が届く予定の方
  - ・コロナ以外のワクチン接種、手術等により接種時期が遅れる方
  - ・コロナプリーブ(抗体カクテル療法)投与者で接種時期が遅れる方
  - ・予約の前倒し等の日程の変更ができない方
- 等

○3回目接種について現時点の予定(接種対象者やワクチンの種類などの詳細は、今後国から示される)

1、2回目の接種を先行して受けた医療従事者等から開始となる予定。**65歳以上の高齢者の方**の接種券発送や接種は**令和4年2月以降、順次開始**の見込み

# 岡山駅前における人流動向 (GPS位置情報ベース)

令和3年10月21日  
第46回新型コロナウイルス  
感染症対策本部会議資料  
政 策 局

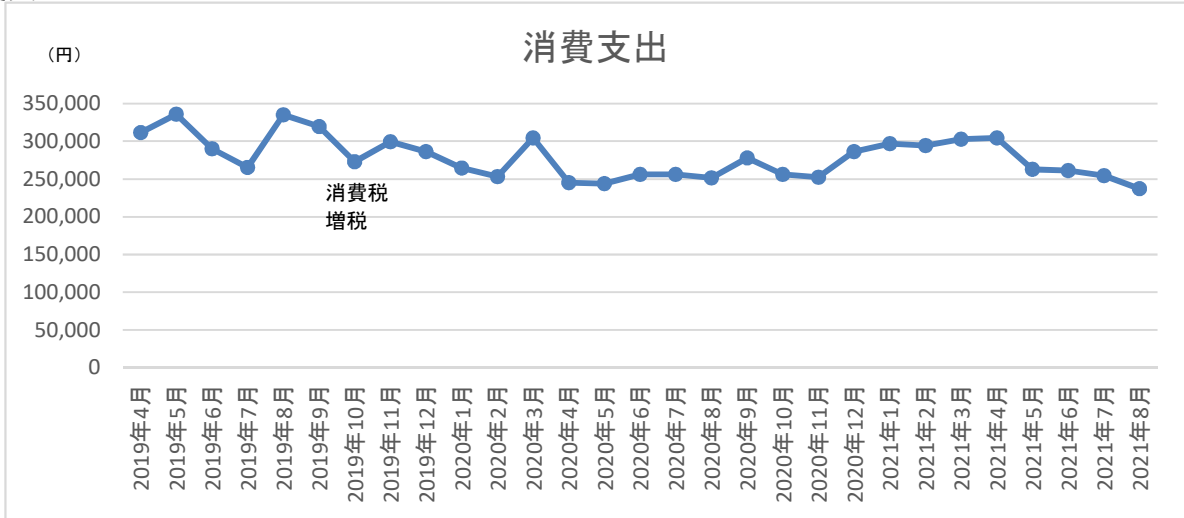


**対象条件**

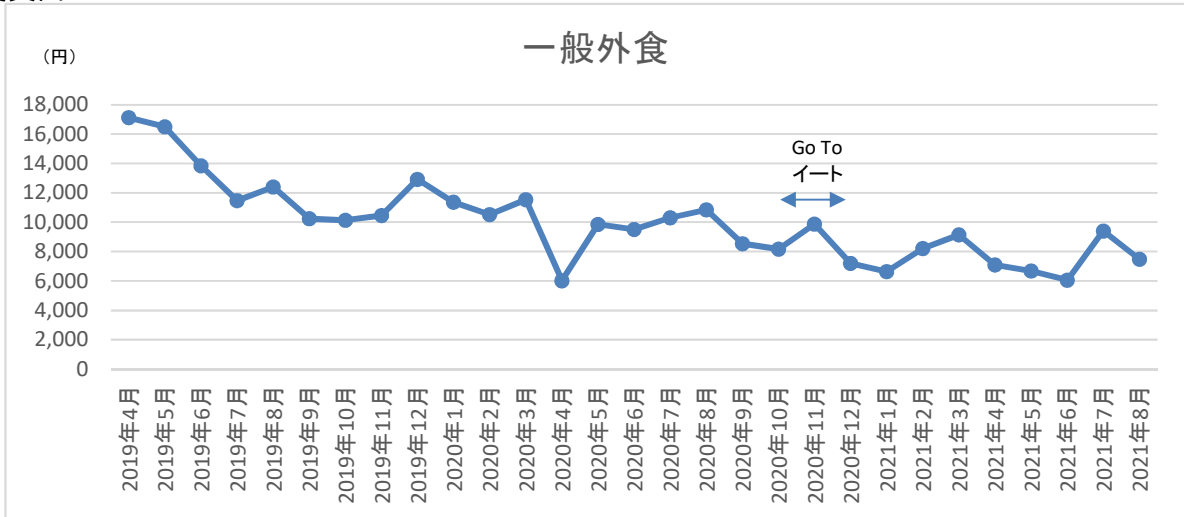
岡山駅前の市役所筋と桃太郎大通り (左記対象範囲) を0時～24時に通行した人数をそれぞれカウントした。  
 ※「KDDI Location Analyzer」を利用して分析。auスマートフォンユーザーのうち個別同意を得たユーザーを対象に、個人を特定できない処理を行って集計し、全人口に対するユーザーの割合から拡大推計し人数を算出している。  
 データ提供：KDDI・技研商事インターナショナル「KDDI Location Analyzer」  
 ※携帯電話基地局データに基づく推計滞人口には単なる居住者人口も含まれるが、GPSデータに基づく推計通行人口 (当該資料) には単なる居住者は含まれない。  
 ※R3年は速報値での集計であり、後日、値が変わる場合がある。

家計調査による1世帯当たりの支出額推移(2019年4月～2021年8月)岡山市分

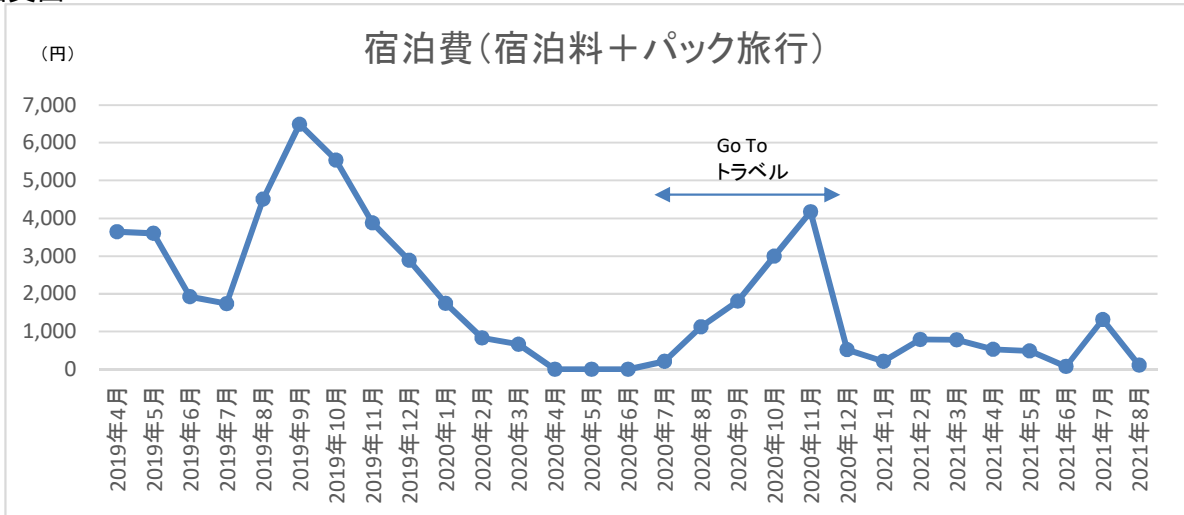
●消費支出



●外食支出



●宿泊支出



## 「岡山市コロナ対応事業者応援金」給付実績（確定版）

売上減少対象月：R3年1月～R3年3月

申請受付期間：R3.5.17～R3.7.30

令和3年10月21日  
第46回新型コロナウイルス  
感染症対策本部会議資料  
産業観光局

給付対象		商工業者	医療法人等	合計
相談・問合せ件数（件）		4,760	73	4,833
給付件数（件）	中小企業	424	従業員6人以上 34	458
	小規模事業者	9,989	従業員5人以上 173	10,162
	計	10,413	207	10,620
給付金額（千円）	中小企業	84,800	従業員6人以上 6,800	91,600
	小規模事業者	998,900	従業員5人以上 17,300	1,016,200
	計	1,083,700	24,100	1,107,800

※今後、事業者からの返還申出等により給付件数、給付金額が減少する場合があります。

## 「岡山市飲食店感染防止強化補助金」支給状況

購入対象期間：R3.4.1～R3.12.15

申請受付期間：R3.4.26～R3.12.28

10/15(金)時点累計(10/15(金)振込分まで反映)

支給主体	岡山商工会議所	岡山北商工会	岡山南商工会	岡山西商工会	赤磐商工会	合計
相談・問合せ件数（件）	750	128	51	37	19	985
申請件数（件）	2,030	92	66	45	13	2,246
支給件数（件）	1,758	84	64	45	10	1,961
支給金額（千円）	69,925	3,439	2,594	1,652	414	78,024

※振込日：初回5/17（月）以後、毎月15日と月末日（休日等の場合は翌営業日）

# 『新たな経済対策の策定について(内閣総理大臣指示)』

令和3年10月21日  
第46回新型コロナウイルス  
感染症対策本部会議資料  
財政局

令和3年10月8日(金)閣議 内閣総理大臣発言要旨より抜粋

- ワクチン接種、治療薬の普及を図るとともに、医療提供体制を確保しつつ、**来春までを視野に、人流抑制等の影響を受けた方々への経済支援を実施**する必要があります。
- 新型コロナウイルス対応に万全を期すとともに、成長と分配の好循環による「新しい資本主義」を起動させるため、**新たな経済対策を策定**する。

## 経済対策の柱

### 第一 新型コロナウイルス感染症の拡大防止

- ・病床・医療人材など医療提供体制の確保
- ・人流抑制等の新型コロナの影響を受けた方々の事業や生活・暮らしへの支援

### 第二 「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開と危機管理の徹底

- ・電子的ワクチン接種証明等を活用して安全確保しながら社会経済活動の再開を図る
- ・ワクチン、治療薬の国内開発を含め、変異株を含む新たなリスクに対し万全の備えを講じる

### 第三 未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動

- ・「科学技術立国」「地方活性化」「経済安全保障」「子供・子育て、人への投資、働き方改革等」の四分野に予算・税制を重点化

### 第四 国民の安全・安心の確保

- ・防災・減災、国土強靱化を機動的・弾力的に推進

- 来るべき総選挙後、**速やかに経済対策を決定して補正予算を提出**する。

# 岡山市の全額負担による路線バス・路面電車の運賃無料DAYの実施

令和3年10月21日  
第46回新型コロナウイルス  
感染症対策本部会議資料  
都市整備局

## 現状・課題

- 公共交通は、地域の生活や経済活動を支える重要な移動手段であるが、新型コロナウイルス感染症の拡大により利用者が3割程度減少した状態が続いている。

## 目的

- 特に利用が減少している休日の公共交通利用を無料化することで、公共交通利用を促進するとともに、公共交通事業者の支援を行う。
- また、買い物やレジャーなどの外出機会を創出し、経済活動の活性化を図る。

### <実施予定>

- 準備でき次第実施
- 特に利用が減少している「日曜日」での実施を想定

### <実施内容>

- 岡山市内の全てのバス路線・路面電車を対象に、始バスから終バスまで全ての便を無料化
- 隣接市町に跨ぐ路線も対象とし、対象者は限定しない

### <費用負担>

- 無料DAY当日の運賃相当額を市が事業者負担